





ターム 1 9:20 〜 10:50	A	B	C	D
	ショパン・エチュードを 楽に、そして美しく。	続・合唱にやる気の 足りない男子生徒を やる気にさせる方法		音楽史から見た「編曲」作品 ～中世・ルネサンス、 バッハから現代まで～
	講師 小池 ちとせ	講師 黒田 彰		講師 市川 克明
				

ターム 2 11:05 〜 12:35	A	B	C	D
		協奏曲、室内楽曲の 指導法・演奏法 ～リクエスト曲を中心に 皆さまの疑問にお答えします～	管楽アンサンブル指導法 (実践を交えて)	気持ちを新たに教材研究 ～共通教材の再考察～
		講師 黄原 亮司	講師 須山 芳博	講師 加藤 徹也
				

ターム 3 13:35 〜 15:05	A	B	C	D
	形式や作曲家のスタイルを 踏まえた上でのアプローチ ～レッスンを通して～	ドイツ歌曲の 読み方、歌い方 ～ウェルナー作曲「野ばら」と シューベルト作曲「楽に寄す」を 題材として～	様々な編成(小編成)に 対応する合奏指導の実践 ～基礎から楽曲練習まで～	
	講師 橘高 昌男	講師 田口 久仁子	講師 佐藤 正人	
				

特別講座		
ターム 4 15:20 〜 16:50	<p>これからの音楽教育のあり方を探る</p> <p>今の時代を生きる子どもたちはどのような未来を生きていくのでしょうか？いつの時代も未来は分からないものですが、最近では「予測困難な未来を生き抜く子どもたち」というキーワードで教育のあり方が考えられています。今回はご参加の皆さまと学校音楽教育をベースにワークを交えながら、子どもたちが予測困難な未来を生き抜く力の構築へ繋がる音楽教育のあり方を探っていけたらと思っています。</p>	<p>講師 岩井 智宏</p> <p>武蔵野音楽大学卒業、同大学院修了。現在、桐蔭学園小学校主幹教諭、玉川大学非常勤講師、國學院大学兼任講師。平成30年度、文部科学省・国立教育政策研究所より依頼を受け実践研究協力校授業者として教科調査官来校のもと授業を提案。著書には、『小学校音楽教科書「小学生の音楽」(教育芸術社)、『授業をもっとアクティブに! 小学校音楽「常時活動」のアイデア100』(明治図書出版)、『子どもがもっとアクティブに! 小学校音楽「言葉がけ」のアイデア100』(明治図書出版)、『トモちゃんの子どもと音楽から学んだ授業づくり』(音楽之友社)などがある。</p>
		

16:50 〜 17:20		各講座の担当講師との情報交換会	
---------------------	---	-----------------	---